

よしかわ

News from Yoshikawa City Council

議会だより

No.196

2023.2

発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒342-8501 吉川市きよみ野一丁目1番地
TEL.048 (982) 9421 (議会事務局 直通)
FAX.048 (981) 5392
<http://www.city.yoshikawa.saitama.jp>



目次CONTENTS

定例会概要.....	2
委員会審査概要.....	4
答えて市長！一般質問.....	6
議員提出議案（意見書）.....	10
常任委員会で行政視察を行いました.....	12
審議結果.....	14

議会だよりが
スマートフォンでも読めます

マチイロ

検索



12月定例会 概要

全20議案可決・同意



令和4年12月定例会は、12月2日から12月16日までの15日間の開催となりました。
 今定例会では、令和4年吉川市一般会計補正予算(第7号)などの市長提出議案20件(2〜3ページ)、委員会提出議案「吉川市議会の個人情報保護に関する条例」のほか、議員提出議案として3件の意見書など(10〜11ページ)を審議し、議決しました。(審議結果は14〜15ページ)
 その他、16名の議員が行った「市政に対する一般質問」(6〜10ページ)、特集ページでは常任委員会による行政視察(11〜13ページ)についてお伝えします。

◆令和4年度吉川市一般会計補正予算(第7号)

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億8622万1000円を増額し、総額は271億2612万2000円となりました。

・ふるさと納税推進事業

2936万6000円

ふるさと納税の増加に伴い、寄付額に応じた返礼品購入及びシステム使用料等についての予算を計上するものです。

・総合治水事業

191万5000円

中川の堤防における階段の手すりの設置や、さくら通りの改良工事に伴うマンホールの嵩上げに係る工事請負費等を計上するものです。

・学校管理運営事業(小学校)、
 教育振興事業(小学校)(中学校)
 489万1000円

489万1000円

学級数の増加が見込まれる吉川小学校・中曽根小学校・美南小学校における机・椅子等の備品とオルガン等の教材備品、吉川中学校においてはプロジェクター等を購入するものです。



◆各特別会計補正予算

一般会計のほか、各特別会計等の補正予算も計上され、次のとおり可決しました。

〔国民健康保険〕

100万円の減

〔介護保険〕

481万2000円の増

〔後期高齢者医療〕

保険料収納業務委託事業
 債務負担行為※1の設定

〔吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業〕
 423万6000円の増

〔水道事業〕

・収益的収入及び支出
 587万5000円の減

・資本的収入及び支出
 2万2000円の増

・下水道事業
 33万3000円の減

・収益的収入及び支出
 508万9000円の増

・資本的収入及び支出
 1020万8000円の増

収入
 1825万3000円の減
 支出
 149万5000円の減

※1 債務負担行為
 原則、自治体の予算は単年度で執行しますが、複数年度に及び契約を行う場合に、債務負担行為の設定を行います。

新しい議長が
 就任しました



松崎 誠 議長

令和4年12月2日、加藤克明議長が辞職願を提出しました。これを許可して議長選挙を行った結果、新たに松崎誠議長が就任しました。

新しい議長が就任したことで、12月2日から以下の委員会の委員構成が変更となりました。

〔議会運営委員会〕

新委員長 中嶋 通治

新委員 吉川 敏幸

〔総務水道常任委員会〕

新委員 松崎 誠

〔建設生活常任委員会〕

6名→5名へ変更

(各委員会の名簿は市ホームページで確認することができます。)

主な議案のあらまし

◆吉川市手数料条例の特例に関する条例

住民票の写しや各種証明書の取得ができるコンビニ交付サービスの利用促進及びマイナンバーカードのさらなる普及を図るため、コンビニ交付サービスに係る手数料を一定期間減額するものです。手数料は証明書等1件または1通につき一律100円で、実施期間は令和5年1月27日から令和6年3月31日です。

◆吉川市個人情報保護の保護に関する法律施行条例

国の法令改正に伴い、現行の吉川市個人情報保護条例を廃止するとともに、個人情報保護法で委任された事項等を規定するため、新たに条例を制定するものです。これに対し、1名が討論を行いました。

― 反対討論 ―
日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ 議員
国が全国共通ルールを地方自治体に求めるのは地方自治

への侵害。「個人の権利利益の保護」の視点が欠けている。マイナンバー情報の紛失・漏洩が報じられているが、国は見解も対策も出していない。

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員の期末手当の支給月数を0・1カ月増やす改定をするものです。これに対し1名が討論を行いました。

― 反対討論 ―
日本共産党吉川市議員団

遠藤 義法 議員
保育士で正規職員と同じフルタイムで働いている10数名の方を含め、約400人の会計年度任用職員は引き上げなしです。市民の厳しい生活実態をみて今回の議員の期末手当の改定は妥当とは言えません。

◆吉川市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例

雪田 きよみ 議員
国の法令改正に伴い、職員の定年を引き上げるとともに、

これに合わせて管理監督職務上限年齢及び定年前再任用短時間勤務制の導入等をしよつとするものです。管理監督職務上限年齢制とは、管理職に就く職員の上

◆指定管理者の指定について

老人福祉センターの管理運営を行う指定管理者について、指定の期間が令和5年3月31日をもって満了となるため、令和5年4月1日から引き続き特定非営利活動法人たすけあい・よしかわを指定するものです。これに対し、1名が討論を行いました。

― 賛成討論 ―
日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ 議員
職員の頑張りやパレットサロン等は大変好評と聞く。一方で接遇等の課題があり、不

満の声が多いのも事実。市が責任を持って職員と話し合い、改善に向けて努力することを期待する。

◆工事請負契約の変更契約の締結について

吉川美南駅東口周辺地区盛土工事（その12）の請負契約について、工事の進捗の影響により盛土箇所を増工するとともに、仮設農業用水路の撤去工事及び県道歩道部分の拡幅工事の一部を減工することから、請負金額を変更するものです。これに対し、1名が討論を行いました。

― 反対討論 ―
市民の会・無所属

齋藤 詔治 議員
市による盛土工事は地権者と瑕疵なく実施と説明しているが、地権者と関係者は一切同意も承諾もしていない。市に対して承諾したのか、交渉記録書の提出を求めている。不適切な市の対応に反対。

◆工事請負契約の変更契約の締結について

雪田 きよみ 議員
職員の頑張りやパレットサロン等は大変好評と聞く。一方で接遇等の課題があり、不

吉川美南駅東口周辺地区下水道管布設工事（その10）の請負契約について、施工方法を変更し安全対策の確保を図るため、請負金額を変更するものです。これに対し、1名が討論を行いました。

― 反対討論 ―
市民の会・無所属

齋藤 詔治 議員
工事現場は、軟弱地盤と言われている。地盤調査が十分で工事が発注され、市は工事を進めながら調査し対応と説明。再調査し、再三にわたる変更契約のない設計図に基づく工事の実施を求め反対。

◆公平委員会委員の選任について

公平委員会委員の高鹿幸一氏が令和4年12月16日をもって任期満了となるため、その後任者として関根勇氏を選任することについて同意を求め

人事案件

雪田 きよみ 議員
職員の頑張りやパレットサロン等は大変好評と聞く。一方で接遇等の課題があり、不

委員会審査概要

総務水道常任委員会

◆吉川市手数料条例の特例に関する条例

マイナンバーカードの普及状況は、手数料軽減実施期間中ほどの程度増やそうと考えているのか。

11月末時点での普及状況は52・5%。コンビニ交付の減額を行うにあたり、減額を行っている草加市では2割程度コンビニ交付が増えたとのこと。吉川市でも同程度を見込んでいます。

賛成全員で可決

◆吉川市個人情報保護に関する法律施行条例
条例案の検討とパブリックコメントの実施状況は。

法律の改正を受け、令和3年6月から数回の審査会を開催、決定した。パブリックコメントを実施し、意見は1件。

賛成多数で可決

◆吉川市職員の定年等に関する条例の一部を改正する等の条例

管理監督職務上限年齢制を導入するとしているが、段階的引き上げ期間中に、この制度に該当する人数は毎年どのくらいいるのか。

管理監督職にあたる職員について、市では管理職手当を支給している課長補佐級以上の職員を対象としており、毎年2人から3人程度を見込んでいる。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

国の2次補正で追加交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使途は。

国の2次補正予算で追加交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、国庫補助事業の地方負担分を算定基礎として交付さ

れるため、国庫補助事業の事業費への充当を考えている。

賛成全員で可決



委員会報告を行う戸田委員長

文教福祉常任委員会

◆指定管理者の指定について施設職員が不親切であるとの声が利用者から届いているのか。

利用者からの声については、その多くが指定管理者に寄せられており、内容については

随時報告を受けている。また、月に1回、指定管理者と定例会議を行っており、利用者からの声等について共有を図っている。

老人福祉センターの窓口対応が冷たく感じる、そういう声があることを所長に伝え、改善していかねばならぬのではないかと。老人クラブにアンケートを取ること一つだと思う。

指定管理者の業務評価については、利用者からの声などを踏まえた上で、客観的に分析して改善につなげていく必要がある。新たな指定管理の期間が始まる前の機会を捉え、指定管理者と一緒に問題点を話し合っていきたいと考えている。

賛成全員で可決



◆一般会計補正予算

図書カード給付事業について、ばらまきとのニュースを聞いた。給付の定義、財政よりも政策目的と効果についてお聞きしたい。

コロナの影響、物価高騰により、家計に影響を受けている状況下でも、子どもたちが年代に応じた書籍に接し、想像力を育み、楽しむ機会や学びの機会を得てもらうことが目的。これまでは、保護者への支援はあったが、子ども本人への支援はなかった。子ども個人が自分宛てに届いた嬉しさを感ぜてもらうことも目的。子どもたちへのメッセージ



ジを封筒に入れて送ることを考えている。子ども個人の名前で送付する。

賛成全員で可決



委員会報告を行う吉川委員長

建設生活常任委員会

◆工事請負契約の変更契約の締結について（盛土工事その12）

仮換地指定の実施により、土地区画整理事業の施工者管理地となつてから、工事着手しているため、手続き上の瑕疵はない。

賛成全員で可決

◆工事請負契約の変更契約の締結について（下水道管布設工事その10）

ボーリング調査を2箇所で行い、その結果を基に設計している中で、今回の変更は当初設計に見込めないものなのか。

設計をする際には国などから出されている指針となる文献から設計をしていく。設計としてはそれで成り立つが現場施工時の工事受注事業者を含めた専門業者からあがつてくる提案や意見と、設計を照らし合わせながら、都度現場に最適なものを判断している。

賛成全員で可決

◆工事請負契約の変更契約の締結について（水路工事その11）

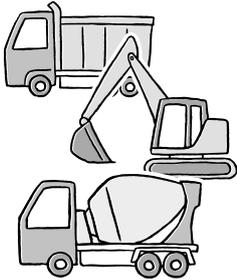
県道沿いの一部区間を夜間工事に切り替えることと、事前に協議しておくものは、地区外側の県道沿いにある事業所から「大型車両の出入りがあり、車両がセンターラインを越えてしまう恐れがある」との話があったため、操

業に支障をきたすと判断し、その部分を夜間工事に変更させていただくもの。

賛成全員で可決



委員会報告を行う稲葉委員長



◆一般会計補正予算 事業者等に対する原油等価格高騰対策支援金の周知及び申請から支給までの流れは、申請から支給までに1カ月程度を見込んでいます。

賛成全員で可決

注目の議案

一般会計補正予算（第7号）

12月定例会で計上している令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金7822万3000円の充当事業をご紹介します。

◆ひとり親家庭家計支援給付金給付事業

【充額】 1238万9000円

電力・ガス・食料品等物価高騰の影響を受ける、ひとり親家庭を支援するため、児童扶養手当及びひとり親家庭等医療費を受給する世帯等に給付金を給付するものです。給付金は一人当たり3万円です。

◆入学等準備応援給付金給付事業

【充額】 1549万2000円

令和5年度に進学等に向けて準備を行う児童等を応援するため、一人につき1万円の給付金を支給するものです。対象となるのは令和4年度に6歳、12歳、15歳、18歳を迎える方です。

◆農業振興事業・商業活性化推進事業

【充額】 1031万1000円

・農業振興事業
・商業活性化推進事業

◆子どもの未来応援図書カード給付事業

【充額】 4383万2000円

コロナ禍及び物価高騰等で影響を受けている状況下でも、0歳から18歳の子どもたちが年齢に応じた書籍に接し、想像力を育む等の学ぶ機会を提供するため、図書カードを給付するものです。一人につき

原油価格高騰等の影響を受けている市内中小企業及び個人事業主並びに農業者に対して、水道光熱費や燃料費等の経費の一部を支援することにより影響緩和を図るものです。支援金は事業規模や影響額に応じて異なります。

各給付金や支援金の詳細については、市ホームページ等でご確認をお願いします。

3千円の図書カードが支給されます。

**小中学校等の体育館への
エアコン設置について**



小野 潔

問 令和元年の代表質問、一般質問で提案していた小中学校等の体育館へエアコン設置を。

答 小中学校トイレ洋式化のめどが立ったため、小中学校体育館、総合体育館へエアコン設置のタイミングがきたと考える。詳細はこれから。

◆新型コロナウイルス対策等及び社会経済対策

問 ①コロナワクチンの接種状況とインフルエンザの流行状況は。②原油等価格高騰対策の「農業振興事業」「商業活性化推進事業」の支援までの流れは。

答 ①27000人が12月までに接種見込みで接種率61%。インフルエンザは一医療機関あたり0.01~0.03%で流行は発生していないとの認識。②申請期間は12月14日から5年2月10日まで。申請受付から支援金振り込みまで1ヵ月程度。

◆吉川駅北口治水対策について

問 木売から高久までの中川堤防の1.5mかさ上げ工事終了に伴う共保ポンプの増強は。

答 毎秒4.4m³から5.84m³まで増強し一部管渠を口径の大きなものに布設替えし、5年確率雨水の浸水は解消できる。江戸川河川事務所へ協議を申し入れている。

**保自治連ゾーン30を要望
線や点の整備、警察と検討**



降旗 聡

問 大字保自治連合会から、「ゾーン30指定の要望」が提出されたが、市としてどのような説明をしたのか。また、どのような意見・反応があったのか。

答 これまでの本市における「ゾーン30」の取り組みの紹介や、当地域における交通規制の状況などを踏まえて、今後の対策の検討について説明した。

これに対して、連合会役員の方々から、「ゾーン30」を整備するまでの期間に対する質問や、現況において危険だと考えられる箇所への対策について要望などをいただいた。

問 今後の展開については。

答 当地域においては、道路の形状により区域指定の設定が難しいことや、整備に係る期間などを総合的に勘案し、「ゾーン30」による面的な整備よりも、対策が必要な路線や交差点において、路面表示や速度規制などによる、線や点での対策が効果的である。

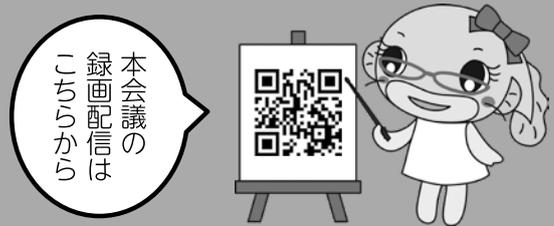
今後は、これらの対策について吉川警察署と検討を重ねていく。

**答えて市長！
一般質問**

今定例会では、12月14日(水)、15日(木)、16日(金)の3日間にわたり16名の議員が市政全般について、市の見解をたしました。

主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。

会議録は、ホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は、2月下旬となる予定です。



**ジェンダーレス水着の
導入について**



中嶋 通治

問 小中学校における水泳授業の実施期間と実施回数について。

答 6月上旬から7月中旬まで実施、年間指導計画では8回から12回の授業を計画。

問 スクール水着の指定の有無と現状について。

答 各校とも、入学時の案内において、おおよその水着の形や色について案内している。男子の上半身を覆うようなラッシュガードの着用や女子の着替えやすさを考慮したセパレート水着着用について保護者から要望があった場合には個別に対応している。

問 学校現場からの性的少数者に対応できる水着への相談の有無について。

答 現段階ではないが、学校ではあらゆる人権に配慮しながら相談を受ける体制を整えている。

問 選択肢の一つとしてジェンダーレス水着を導入する考えはないか。

答 児童・生徒、保護者からの要望については現在も個別に対応している。今後についても、ジェンダーレス水着の着用も含め、児童生徒や保護者の気持ちに寄り添いながら、適切に対応していきたい。

投票率の向上と選挙割の 拡大について

大泉 日出男



問 投票率の向上のためにどのような工夫をしており、その際の課題は何か。

答 市内3カ所に期日前投票所を設け、新聞折込み、広報の配布、大型店舗での館内放送、啓発品等の配布など様々な点で工夫をしている。

問 大型店舗で「センキョ割」を実施済だが、導入の経緯、周知方法、発行枚数は。

答 民間企業の独自の取り組みで実施、周知され、令和4年7月の参議院選挙のみ把握しており598枚が発行された。

問 地域活性化の観点から、地元商店街に丁寧な主旨説明し、ご協力をいただき、市全体へ広く周知してみてはどうか。

答 民間企業が主体のため、当市では周知する考えはない。

問 若者の投票率をあげるためには「主権者教育」の環境整備が必要と考えるが市の見解は。

答 国や社会の課題を自分の事として捉え、自ら考え、自ら判断し行動していく主権者教育を育成する事は、大変重要と認識している。生徒会等へ選挙備品の貸し出し、出前講座などを行い、幅広い世代に提供できるように努める。

子育て応援トータルプラン の推進を

五十嵐 恵千子



問 本市で実施されている主な子育て施策の現況を確認した上で提案への見解を伺う。

①SNS等を活用しオンライン相談・面談、ライン等で随時相談、プッシュ型の情報発信を。

②増加が見込まれる一時預かり保育の拡充を。

③産前・産後ヘルプサービスの改善・拡充を。

④リトルベビーハンドブックの導入・活用を。

⑤周産期グリーンケア導入で相談体制拡充を。

⑥政府の総合経済対策に盛り込まれた「出産・子育て応援交付金」10万円の当市の実施は。

答 ①事情に応じた相談機会を増やして行く事やQRコード設置等で利便性向上をしていきたい。②拡充していく。③どのような形が良いのか検討を進める。④県の内容を見て活用していきたい。⑤様々な資源活用や研修などで対応していく。⑥妊娠届出時の面談終了後に5万円、出産後の面談終了後に5万円相当を、当面現金給付する。

◆带状疱疹ワクチン接種への助成を

問 一定の年齢以上の希望する市民へ助成を。

答 国における検証・取扱い等を注視する。

いじめ対策について

林 美希



問 以前一般質問で求めた「市いじめ防止基本方針」改定。改正ポイントは。

答 ①重大事態の定義②校内体制の明確化③加害児童生徒の出席停止④SNSに関する事項、4点追記がポイント。

問 対応に不備がないよう、現場が迷わないようなフローが必要と以前お話しさせていただいた。対応書の中で示されるのか。

答 いじめと認識すべき事案かという初期対応から校内での共有等、わかりやすく活用される対応書を作る。

問 教職員以外の人的リソース投入のサポートが必要。これまでも法律上できたことだが、校内いじめ対策委員会での外部専門家活用事例がない。児童生徒の最善の利益のため、不当な訴えから学校を守るためにも、外部専門家が積極的に入る必要があるのでは。

答 その必要性は認識している。基本方針に「外部専門家が参加し対応することで実効的な解決に資するよう工夫する」と明記するため、どの場面での専門家があるのか細かく示し、学校にも認識してもらえるようにする。

整備予定の施設でどのような スポーツが行えるのか

稲葉 剛治



問 東埼玉資源環境組合第二最終処分場、吉川美南駅東口1号調整池のスポーツ施設利用に向けた現状は。

答 東埼玉資源環境組合第二最終処分場については覆土が進められ、吉川美南駅東口1号調整池は令和4年度中の調整池機能の整備が予定されている、それらが完了後、可能な限り速やかにスポーツ施設として利用できるように調整を進めている。

問 どのようなスポーツが行えるのか。

答 東埼玉資源環境組合第二最終処分場には、テニスコート、野球やサッカーができる多目的グラウンド、吉川美南駅東口1号調整池には多目的グラウンドを想定している。

問 それぞれの施設の広さは。

答 東埼玉資源環境組合第二最終処分場はテニスコート7～8面、野球ができるようなスペース1面、大人がサッカーできるスペース1面を想定している。吉川美南駅東口1号調整池は少年サッカー1面、グラウンドゴルフが可能なスペースを想定している。

公園整備（除草、ベンチ） ドッグラン整備について

赤出川 義夫



問 公園の除草回数、ベンチ設置数と状態は。

答 除草回数は年に4回程度実施、ベンチや簡易な腰掛を300基設置、設置から20年以上経過し現在更新や修繕を実施している。

問 散歩に適した草丈を維持するには、除草回数は年間7～8回は必要である。

自治会やスポーツ団体の貸出用に作業効率化を図るためにも乗用草刈機導入を検討を。ベンチキットを購入し近隣住民や自治会で設置しては。

答 乗用草刈機導入は活用時の第三者に対する保険維持管理費用等を考慮する必要がある。他市町村の事例を研究する。ベンチはコスト低減と、地元の方々に公園への愛着は期待できるが、安全性の確保が課題と考える。木製ベンチは経年劣化により損傷が進むものが多い。現在、劣化しにくい合成木材のベンチ設置を進めているのでこれらの課題を含めた市町村の事例を参考にさせていただきたい。

問 ドッグランの整備予定は。

答 場所の選定、運営主体や周辺住民の理解など様々な課題があり、現時点ではドッグランの整備予定はない。

不登校支援の充実を

雪田 きよみ



問 文教福祉常任委員会で視察した栃木県高根沢町では「学校に行けない子どもたちの権利を守るのは町の義務」と位置づけ、教育委員会が主宰するひよこの家には町の不登校児童生徒の6割が通っている。一方、当市の教育支援センターの利用率は2割程度で推移。学校にも教育支援センターにもフリースクールにも通えない子どもの権利をどう守るのか。

答 前回、教育支援センターの小学生の利用が少ないと指摘があり、今年は小学生への働きかけを積極的に行い10名まで増えた。不登校の子どもには必ずタブレットを持ち帰ってもらい、授業に参加できる子は参加している。今年度、教育長の指導で各学校に不登校の児童生徒一人ひとりの状況を報告してもらっており、寄り添った支援に繋げたい。

問 さいたま市では校内フリースクールを設置している学校もある。市の見解は。

答 親にとっては一番安心。門をくぐれるが教室に行けない子はたくさんいる。内部で教育長も含め、そういった話し合いはしている。しっかり検討していきたい。

豊かで活力ある 安心・安全なまちづくり

齋藤 詔治



問 ①まちづくりの軸は道路から、市内には国道・県道・市道等多数の道路整備が実施されています。整備状況の説明を。②災害に強いまちづくりは、総合治水（洪水）対策の実施。市民の生命と財産を守るための整備手法は多々検討されていますが、吉川駅周辺地域の北側約115haを第一排水区水処理として、既存の共保ポンプ場のポンプ増強改修が実施されます。多大な費用が発生します。水を流すだけでなく水を溜める手法（調整池）での対応は。③三輪野江地区のまちづくり。農業拠点地域の計画は青地へ。また、工業団地開発事業手法は再検討など現状での用途による土地の活用を。

答 ①市が整備する路線は国の補助制度を活用し財源の確保に努め、一般財源を抑制しながら計画的な整備を進めているところです。②吉川駅周辺地域の治水対策につきましては、調査結果を踏まえ、中川への放流量の増加を江戸川河川事務所と放流協議をしています。調整池を設置する事は極めて困難です。③当地域のまちづくりの方向性を産業系地域として、今日まで説明しています。工業団地は埼玉県企業局と市の共同事業方式で検討します。

小中学校体育館・総合 体育館にエアコン設置を

飯島 正義



問 小中学校体育館と総合体育館へ「エアコンを設置する」とPTAの集まりで市長が述べたと聞いていますが、市民要望が実現されることは大変喜ばしいことですが、この間どのように検討してエアコン設置することになったのか、その経過と予算、財源について伺います。

答 先日開催した市長、教育長とPTA会長との懇談会でエアコン設置が検討できないかとの要望に対し、市長からエアコン設置実現に向けて動き出せる旨の回答をしています。これまで市はエアコン設置の必要性は認識していたが、他にも取り組む課題が山積していました。緊急性のある整備の目的がたつたので小中学校体育館及び総合体育館へのエアコン設置を進めます。なお、予算や財源は関係部署と協議し今後予算案等で示していきます。

◆吉川市内の道路の安全対策を

問 4年8カ月も設置されていないままの栄町1327地先の越谷吉川線に信号機の設置計画は。

答 信号機の必要性は認識しており、引き続き吉川警察署に信号機設置を要望します。

農地に新たな価値が！ バイオ炭施用でCO₂削減

岩田 京子



問 今年「みどりの食料システム法」が施行された。「環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画」の策定予定は。

答 現在、埼玉県が基本計画の素案を策定中。県内全ての市町村と連名で策定する予定。

問 バイオ炭（くん炭）のカーボンクレジット取引について、仕組みの説明を。

答 承認されたバイオ炭を土壌に施用することで、炭素を地中に閉じ込め大気中の放出を減らすもの。Jクレジット制度という温室効果ガスの吸収をクレジットとして認証する取り組みがあり、2019年からバイオ炭も盛り込まれるようになった。

問 農地によるCO₂削減の効果は、森林や海洋での吸収よりもずっと多く、2900万トン、1.5兆円の経済効果があり農地の価値が高まっている。土壌に新しい価値が生まれる時代がきている。この仕組みの周知は。

答 市内に^{もみぐら}籾殻くん炭を作っている事例があるが、どれだけ生み出せるかが課題。地域事業者さん達と情報交換・意見交換をしていきたい。

生後半年から11歳までの 接種券の送付を止め申請制に

吉川 敏幸



問 現在、新型コロナワクチンを接種した方のほうが未接種者よりも感染率が高くなっているというデータがあります。また、オミクロン株以降の毒性についても、静岡県では「ある意味、インフルエンザよりも新型コロナのほうが軽い」と発表しています。そして、ワクチン接種後に亡くなられた方は報告ベースで1900件を超えており、ワクチン接種により大事な方を亡くされた遺族会の代理人を務める青山雅幸弁護士は、インフルエンザワクチンと比較して約70倍の死者が出ているとしています。今後の市の対応と見解を伺います。

答 ワクチンにつきましては、医学的な治験に基づいて薬事承認され、接種が進められていると思います。先ほどのデータは、今後、国がどのように分析して政策に反映していけるかは課題としてあると思いますが、市としましては、市民の皆さまに対して正しい知識を提供し、接種を望む方が円滑に接種できるように接種券をお手元に届ける必要があると考えております。そのため接種券は送付してまいります。

総合治水対策 「溜めるから流すへ」

稲垣 茂行



問 2年前、吉川駅北口第一排水区内の内水対策として、木売落しを2層構造化する計画が頓挫。2層化に代わる案が出されたと聞かす。

答 第一排水区の「浸水シミュレーション」の報告を12月に受けた。5年確率での雨水流出解析の結果、共保ポンプ場のポンプ能力を毎秒4.4m³から5.84m³に交換し中川へ流すことで、2層化と同等の効果が得られることを確認した。工事費は概算で22億円。ポンプが16億円、雨水管渠の布設替えが6億円。

問 雨水管渠^{かんきょ}の交換が必要な場所と距離は。

答 5ブロック内に6カ所。距離については手元に数字を持ち合わせていない。

問 今後の課題と見通しは。

答 中川への放流量増加については11月下旬、国交省江戸川河川事務所へ申し入れを行っている。その他、下水道事業の認可変更については県との協議が必要。最重要課題なので、早く実施できるよう要請する。

問 南中学校周辺の治水対策は。

答 浸水被害軽減のため、上第二大場川改修整備を引き続き県へ要請していく。

コロナ感染の拡大防止 実状の掌握と適切な備えを

伊藤 正勝



問 コロナはオミクロン株の第8波へ。年明け早々にピークが来るとの専門家の見方も出ている。吉川の実状を伺いたい。

答 最新のデータについて、9月26日以降は医療機関から県への全数報告は行われなくなった。このため正確な数値は不明。11月は市職員（会計年度職員を含む）が10人。小中学校は児童生徒（教職員含め）176人。保育所・幼稚園・学童保育室は計79人になっている。

問 市職員は累計では420人中100人。消防は1月から11月末で156人中45人。高い数値だ。学校や保育所の実状はいかがか。

答 学校は第6波の1月から3月で学級閉鎖は93件。第7波の7月から8月は9件。第8波の11月から12月13日現在で9件。1月からの累計では児童生徒1222人。教職員は58人。保育・幼稚園では6波で休園が39回。7波で3回。8波ではこれまでに24回。重症の報告はない。自宅待機は最短で7日間になった。学校の場合マスクをし、授業は一定の間隔をあけている。庁内はマスク着用。黙食の継続。消毒作業は1日数回実施している。



農業パーク構想、吉川駅北側の冠水対策等の事業は

遠藤 義法

問 三輪野江地区「農業パーク」構想でコンサル会社と契約したが、今後の事業の進め方は。

答 コンサルタント会社と事業者ヒアリングや地権者訪問を行ってきた。今年度中に対象区域・ゾーニング、事業手法などいくつかの案を提案していただく。地権者意向や参入希望者の動向も未定なため公表することはできない。

問 吉川駅北側の第一排水区の冠水対策のための雨水流出解析調査結果と今後の計画は。

答 解析調査によって、共保ポンプ場全体の排水能力の増強や一部管渠の布設替^かえで、5年確率の雨量でも吉川駅北側の冠水は解消できる結論が得られた。今後は、江戸川河川管理者と放水量増加等協議をしていく。

問 長寿命化計画から市民交流センターおあしす改修の準備を進めるとしてきた。他の施設含めてこれからの事業計画は。

答 おあしす改修のために今年度設計を行っており、令和5年度工事の予定。総合体育館は来年度設計としている。他の施設の劣化度調査を行ってきた結果、前年度と大きな変化は見られないため、計画の変更はない。

委員会提出議案

◆議会運営委員会より提出された議案

吉川市議会の個人情報の保護に関する条例

改正された個人情報保護法の施行に伴い、吉川市議会における個人情報の適正な取扱いに関し、必要な事項を定めるものとす。



提案理由を説明する中嶋議会運営委員長

議員提出議案

意見書

意見書は、地方自治法第99条に基づき、市の公益に関することについて、国会や関係行政庁に対し、議会の意見をまとめて提出する文書のことです。

今定例会には3件の意見書が提出され、次の2件を可決、内閣総理大臣等へ送付しました。

带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再燃し発症するものである。

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するといわれており、治療が長引くケースや後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。この带状疱疹の発症予防のために、ワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくない。带状疱疹による神経の損傷によつ

て、その後も痛みが続く「带状疱疹後神経痛」と呼ばれる合併症に加え、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもあるともいわれている。

そこで政府に対して、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性を早急に確認し、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づき定期接種化を強く求める。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出する。



子どものための予算を大幅に増やし、保育士の増員などの抜本的改善を求める意見書

保育は、だれもが安心して子どもを産み育て働ける社会の実現にとって不可欠な社会資源であり、子どもたちの日々の暮らしと、成長発達を保障するための大切な施設です。

政府は、2023年度から「こども家庭庁」を創設し、社会の真ん中に子ども関連施策をすえて、その充実・推進を図るとし、予算を倍増すると公言しています。いまこそ保育予算を大幅に増額し、遅れている保育所等の環境・条件の抜本的改善に踏み出すべきです。

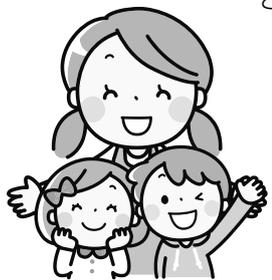
この間政府は、保育士等の賃金について改善を進めています。保育士の増員を求める現場の声にはまだ応えられていません。小学校では、40年ぶりに基準が改善され、全学年で35人を上限とする少人数学級が実現します。ところが、保育所の保育士配置基準は、久しく改善がなく、4・5歳児の基準（子ども30人に保育士一人）に至っては1948年の基準制定以降一度も改善されておら

ず、国際的にも低水準のまま放置されています。

子どもの生活と発達する権利を保障するために、予算を増やし、すべての地域で保育を維持し、さらに拡充させるべきです。

よって政府におかれては、保育士の増員をはじめ、保育の基準・施策の抜本的な改善を求め、以下について実施されるよう求めます。

1. 子どもたちの命を守り、保育を充実させるために、子どもための予算を大幅に増やすこと。
2. 保育職員配置基準・施設基準を抜本的に改善し、政府の責任で必要な措置を講じること。
3. 保育にかかわる公費負担を引き上げ、職員の賃金と処遇を抜本的に改善すること。
4. すべての子どもの保育料を無償にするとともに、給食費などの保育に必要な費用も無償化の対象にすること。



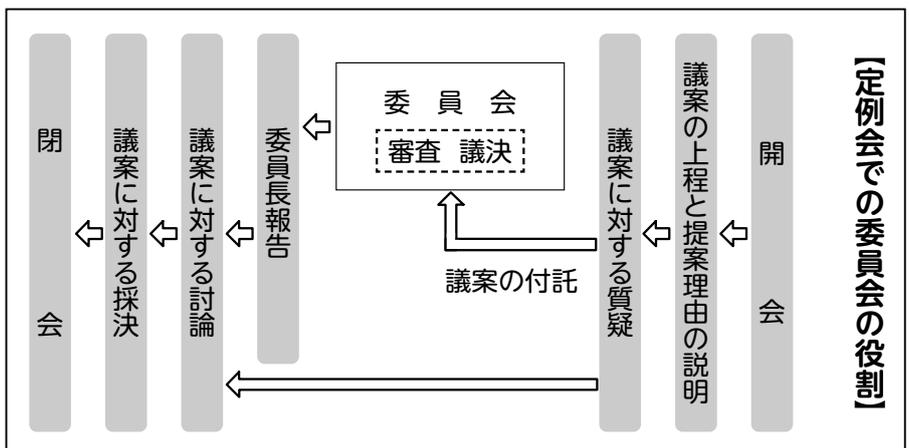
常任委員会ってどんな活動をしているの？

吉川市議会には、条例に基づき3つの常任委員会が設置されており、市の各部門に関して議案や請願等の審査のほか、所管事項の調査を行います。議員はいずれかの常任委員会に所属して、議案や請願等を詳細かつ効率的に審査をしています。

総務水道常任委員会
委員数 8名
所管事項 市全体の計画や財政等のほか水道に関すること

文教福祉常任委員会
委員数 6名
所管事項 小中学校の教育、こどもや高齢者などの健康福祉等に関すること

建設生活常任委員会
委員数 5名（定数6名）
所管事項 まちづくり、防災や環境、農商工業振興等に関すること



次のページ（12・13ページ）では、各常任委員会が実施した行政視察を紹介していますので、ぜひご覧ください。

◆総務水道常任委員会◆

日程 令和4年10月28日
視察先 福島県磐梯町

デジタル変革戦略室の
取り組みについて

働き方改革や業務効率化のためDX推進が求められている中、さまざまな取り組みを行っている福島県磐梯町とオンラインで視察を行いました。

福島県磐梯町

世帯数 1,195世帯
人口 3,294人
面積 59.77km²
(令和4年11月30日現在)

福島県磐梯町では、「地方課題の解決にはデジタル化が不可欠」「デジタル化により町民全てを幸せにする」「先行者利益により企業や人材を呼び込む」との理念をデジタル化導入にお

ける柱とし、2019年から町長のリーダーシップの下に、3年間の時限組織として「デジタル変革戦略室」を立ち上げ、行政のDX化を強力に推進しています。

磐梯町町政アドバイザー、最高デジタル責任者を設置し、幹部職員・一般職員向けのDX初期研修会の開催により、職員の意識改革に努めながら、業務改善の取り組みとして、ベンダーからのシステムを購入せず、職員がコツコツとアプリを自製し、実装しているなど具体的な取り組みも数々ありました。また「コニカミノルタ」「東京インタープレイ」等との包括連携協定を締結し、民間の力も活用しています。

議会DXについては、2019年10月に全員協議会による勉強会を開催し、磐梯町議会「デジタル変革検討委員会」を立ち上げ、2020年6月定例会ではオンライン常任委員会を実現しています。

自治体におけるDX化とは、自治体がデジタル技術を活用して住民本位の行政、地域、社会を実現するプロセスです。磐梯町の先進的な取組事例は吉川

市のDX推進に向け大変参考になるものであり、総務水道常任委員会全体で意識を高めることができた有意義なオンライン視察となりました。



オンラインで説明を受ける委員

「ひよこの家」は、現行の適応指導教室の仕組み自体に問題があるのではないかと、学校に行けない子どもたちの権利を守るのは町の義務、学校復帰という選択肢しかないのか、おかしこと認識から平成15年9月に高根沢町教育委員会が不登校の児童生徒のための居場所として開級したのが始まりです。

「ひよこの家」の理念は、「どこで学ぶかではない、何を学ぶかが大切だ」の考えの下、表面的な学校復帰を目的としていません。「ひよこの家」は学校に代わる学習の場ではなく、まず子どもたちが安心して心を休ませ、自分らしい自分を発見し、社会的自立をしていくための居場所となっています。

◆文教福祉常任委員会◆

日程 令和4年10月26日
視察先 栃木県高根沢町

フリースペース「ひよこの家」

全国的に課題となっている不登校への対応について、そうした児童生徒のためのフリースペースを設けている栃木県高根沢町の現地視察を行いました。

「ひよこの家」での生活は、決まったプログラムや時間割は無く、スタッフや保護者と相談しながら自分で決めていきます。成果としては、通級している児童

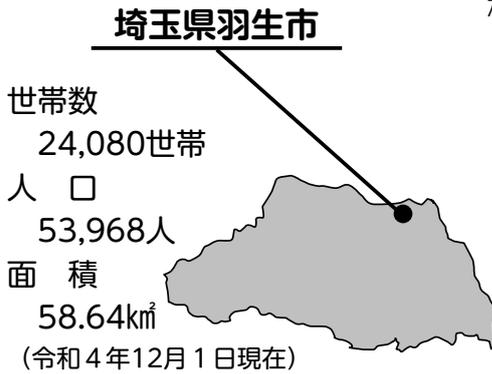
行いました

◆建設生活常任委員会◆

日程 令和4年10月28日
視察先 埼玉県羽生市

△ 羽生チャレンジファーム

当市における新たな農業振興の参考とするため、民間事業者が主体となった農業交流拠点がある埼玉県羽生市の現地視察を行いました。



羽生市では新たな時代にふさわしい農業のあり方を見据えた農業振興を推進し、交流人口や、雇用機会の創出、担い手の育成を図っていくため「羽生市観光農園等基本構想」を策定

しています。農業団地「羽生チャレンジファーム」は同構想を具現化したものです。

事業内容

- 1 計画地の水田を畑地化したうえで貸し出す。観光農園に加え、高収益作物の栽培やスマート農業の実証など、幅広い次世代型農業の誘致を目指す。市内外の企業や団体の参入などを通じ、農地の保全や活用につなげる。
- 2 参入する企業・団体は、公的機関である農地中間管理機構を通す。地権者と民間事業者の賃貸借契約による、民間主体を前提としている。土地の売買はしない。

今後の目標として、市内他地域での横展開を目指しています。

吉川市は農業者の高齢化や後継者不足などが大きな課題であり、農地の保全や活用が農業政策の重要な課題です。

今後、次世代の視点を取り入れ、持続可能な産業として独自の都市近郊農業を確立し、交流人口の拡大や高齢者・障がい者等の雇用機会の創出、担い手の育成を図っていく必要があります。そのため、拠点形成の今後の方向

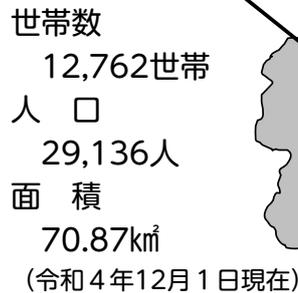
常任委員会で
行政視察を



現地で説明を受ける委員

性や基本方針等を定めた「吉川市農業パーク基本構想」が策定されています。吉川市の今後の農業施策の充実のための先進事例として大変参考になりました。

栃木県高根沢町



生徒の約25%が、在籍している小学校に復帰し、高校進学までを学校復帰と考えると、ほぼ100%学校に復帰している点が挙げられます。

一方、不登校の児童生徒の割合は増えており、ボランティアの高齢化などもあるため、地域の関わりの低下が今後の課題として挙げられることでした。



現地で説明を受ける委員

12月定例会審議結果一覧

○=賛成、×=反対、議=議長(議決に加わりません)
◎=議案提出者、— =退席、除=除斥

	議決結果	自由民主党			市民の会			未来会議		共産		公明		無	無						
		赤出川 義夫	吉川 敏幸	加藤 克明	中嶋 通治	松崎 誠	岩田 京子	稲垣 茂行	伊藤 正勝	齋藤 詔治	稲葉 剛治	戸田 馨	林 美希	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	成本 直寛	降旗 聡
＜市長提出議案＞																					
吉川市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市手数料条例の特例に関する条例	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市個人情報の保護に関する法律施行条例	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	/	○	議	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
吉川市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	/	○	議	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
吉川市職員の給与に関する条例及び吉川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定について	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	/	○	議	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	/	○	議	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線廃止及び認定について	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任について	同意	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度吉川市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度吉川市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度吉川市吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度吉川市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度吉川市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	/	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	議決結果	自由民主党					市民の会			未来会議		共産		公明		無	無				
		赤出川 義夫	吉川 敏幸	加藤 克明	中嶋 通治	松崎 誠	岩田 京子	稲垣 茂行	伊藤 正勝	齋藤 詔治	稲葉 剛治	戸田 馨	林 美希	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	成本 直寛	降旗 聡
＜委員会提出議案＞																					
吉川市議会の個人情報の保護に関する条例	可決	○	○	○	○	◎	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
＜議員提出議案＞																					
带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書	可決	○	○	○	○	◎	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
子どものための予算を大幅に増やし、保育士の増員などの抜本的改善を求める意見書	可決	○	○	○	○	◎	議	○	○	○	○	×	×	×	◎	○	×	×	×	○	○
介護保険の負担増と給付減の中止を求める意見書	否決	×	×	×	×	◎	議	○	×	×	×	×	×	○	○	◎	×	×	×	×	○

* 加藤克明議長が12月2日付で議員辞職したことに伴い、新たに松崎誠議員が議長となりました。
詳細は2ページをご確認ください。

11月臨時会審議結果一覧

○=賛成、×=反対、議=議長(議決に加わりません)
◎=議案提出者、一=退席、除=除斥

＜市長提出議案＞																					
令和4年度吉川市一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	◎	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 会派名の「自由民主党」は「自由民主党吉川市議員団」、「市民の会」は「市民の会・無所属」、「未来会議」は「未来会議よしかわ」、「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議員団」の略です。「無」は会派に属さないものです。

ホームページ、ぜひご利用ください!

市のホームページでは、意見書の全文や本会議の会議録、議会活動などがご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

吉川市議会

お詫び

よしかわ議会だより No.195号の一般質問(10〜11ページ)において左記のとおり誤りがありました。お詫びして、訂正いたします。

- 岩田 京子 議員、20行目 誤..緑被率は5%。
- 正..緑被率は適用されない。
- 伊藤 正勝 議員、5行目 誤..学校閉鎖3件。
- 正..学年閉鎖3件。

次定例会の予定 市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます

日	月	火	水	木	金	土
	2月27日 本会議 (開会日)	2月28日 休会日 (議案調査日)	3月1日 本会議 (代表質問)	3月2日 休会日 (議案調査日)	3月3日 本会議 (議案審議)	3月4日 休会日
3月5日 休会日	3月6日 本会議 (議案審議)	3月7日 休会日 (議案調査日)	3月8日 委員会 (総務水道・文教福祉)	3月9日 委員会 (総務水道・文教福祉)	3月10日 委員会 (建設生活)	3月11日 休会日
3月12日 休会日	3月13日 委員会 (建設生活)	3月14日 委員会 (請願審査)	3月15日 休会日 (委員長報告作成日)	3月16日 本会議 (委員長報告)	3月17日 本会議 (一般質問)	3月18日 休会日
3月19日 休会日	3月20日 本会議 (一般質問)	3月21日 休会日	3月22日 休会日	3月23日 休会日	3月24日 本会議 (一般質問・閉会日)	

- 本会議は10時、委員会は9時30分に開会します。本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。
- 会期の日程について 変更となる可能性があります。市のホームページ等でご確認ください。



「よしかわ議会だより」の音声版を「朗読サークルきんもくせい」の協力で作成しています。
ご希望の方は、議会事務局へご連絡ください。

編 集 後 記

世界中にコロナウイルスが蔓延するとう未曾有の事態が丸三年を迎えようとしています。

これまでの当たり前と思っていた生活様式がガラリと変化し、いまだにマスクが外せない毎日が続いています。

議会では、コロナ禍の影響による補正予算として、入学等準備応援給付金の給付、子どもの未来応援図書カード給付、ひとり親家庭家計支援給付金給付、原油等価格高騰対策支援金の給付事業などが可決されました。大変な状況の中でも、いろいろな困難を乗り越えてもうすぐ3月を迎える方も多いでしょう。皆さんが笑顔で過ごせる日が増えますように、議会も一丸となって取り組んでまいります。

赤出川 義夫

表 紙 の 写 真

今回の表紙は、美南中央公園に隣接する調整池でアオサギがボラを捕り、背後でカラスがそれを狙っている瞬間を収めたものです。自然を愛する市民の方が撮影したものです。

コロナが始まり早三年、「収束への期待」「心のゆとり」を少し意識するだけで新しい発見があるかもしれません。市内には、素敵な自然がたくさんあります。

(吉川団地在住 佐野 滋 氏 撮影)